

令和2年2月3日

お知らせ

公益社団法人 京都市観光協会  
公益財団法人 京都文化交流コンベンションビューロー

## 京都市観光協会データ月報（2019年12月）について

このたび、京都市観光協会データ月報（2019年12月）をとりまとめましたのでお知らせします。

なお、2019年1月-12月の年間統計については、本年2月下旬～3月上旬に、別途発表予定です。

### 1 調査結果のポイント

#### 【臨時調査】2019-2020年未年始における市内ホテルの宿泊状況（初調査）

#### 9連休に伴い、客室稼働率及び平均客室単価ともに伸長。大晦日は32,000円超に

- 年未年始における京都市内31ホテルにおける客室稼働率（OCC）は84.8%と、前年同期を0.4ポイント上回り、平均客室単価（ADR）及び客室収益指数（RevPAR）も、それぞれ同2.7%、3.2%上昇した。今年度の年未年始は12月28日～1月5日の9連休で、多くの施設が宿泊需要を取り込み、収益増につなげていることが伺える。
- 外国人比率は35.7%で、12月1ヶ月間の数値（41.2%）等と比較すると低く、年未年始は日本人客の宿泊需要が高いことが確認できるが、同数値は前年同期と比べると2.5ポイント上昇しており、インバウンド客の宿泊ニーズが年未年始においても高まっているといえる。
- 日ごとに見ると、前半の12月28日、29日の客室稼働率がそれぞれ89.4%（前年同期比12.5ポイント増）、90.4%（同6.9ポイント増）と、大きく伸長したのに対し、1月4日は66.5%（同17.6ポイント減）と低減した。9連休という長期休暇の中でも、前半の宿泊需要が特に高かったことが確認できる。各数値が最も高かったのは大晦日の12月31日で、平均客室単価が32,435円と高額であったにもかかわらず、客室稼働率は91.0%で、外国人比率は29.1%と前年同期を5.7ポイント上回った。「年越しを京都で過ごす」という観光スタイルが日本人のみならず、外国人にも浸透してきていると考えられる。

### 延べ宿泊客数は 15 ヶ月連続で前年同月超え。外国人比率は 12 月として初めて 40%を超える

○京都 58 ホテルにおける 2019 年 12 月の延べ宿泊人数は、前年同月比 1.3%増と 2018 年 10 月以降 15 ヶ月連続で前年同月を上回った。とくに、外国人客が前年同月比 10.6%増と大きく成長していることから、外国人客の力強い需要に支えられて京都における宿泊市場が堅調に成長していることが伺える。一方で、日本人客は、前年同月比 5.2%減と、3 ヶ月連続で前年同月を下回る結果となった。10 月に発生した「台風 19 号」等の自然災害や消費税増税に伴う旅行需要の低下などが引き続き影響していると考えられる。

○外国人比率は 41.2%（同 3.6 ポイント増）と、12 月としての最高値を更新するとともに、12 月として初めて 40%を上回った。

○客室稼働率は販売可能客室数が前年同月比で 5.5%増加したこと等を背景に、前年よりも 2.3 ポイント低い 76.8%となった。

### 中国・アメリカ市場が堅調に成長し、スクールホリデーを背景に東南アジアも大きな存在感を示す

○外国人延べ人数を国・地域別で見ると、中国が前年同月比 29.9%増と伸長し、2018 年 11 月以降 14 ヶ月連続での二桁成長となった。構成比でも 31.4%と 12 月としての最高値を更新した。2 位のアメリカ（構成比 13.3%）も、前年同月比 21.0%増と 20 ヶ月連続で市場を拡大した。同国は 2019 年 3 月以降 10 ヶ月連続で構成比 2 位を堅持しており、中国とアメリカという二大市場によって、京都の宿泊需要が力強く牽引される状況が続いている。しかしながら、新型コロナウイルスの発生により、1 月 27 以降の訪日団体旅行が停止されるなど、中国をとりまく状況には大きな変化が生じており、今後の動向を注視する必要がある。

○台湾に次ぐ構成比 4 位にはシンガポールが入った（京都総合観光案内所の利用者数では 2 位）。構成比 6.9%と、2019 年の年間における最高値で、インドネシア（同 2.4%）、マレーシア（同 2.4%）、タイ（同 2.0%）、フィリピン（構成比 0.9%）も同じく年間最高値を示した。東南アジアでは 11 月下旬から 12 月末にかけてスクールホリデーとなり、旅行需要が高まることが要因として挙げられ、東南アジア市場（同 16.1%）が北米市場（同 15.0%）を上回った。なお、12 月のこの構図は、調査開始以来続いている。

○韓国は、日韓情勢の悪化等を背景に本年 8 月以降、大幅な減少が続いており、12 月も前年同月比で 56.3%減少した（日本全体は 63.6%減）。

STR との契約の都合上、過去のデータについては  
非公開とさせていただきます。  
何卒ご了承のほどよろしくお願い申し上げます。

## 2 調査のあらまし

### (1) 概要

外国人宿泊状況をタイムリーに把握できるよう、平成 26 年（2014 年）4 月以降、京都市内の主なホテルの協力を得て、国・地域別の調査（「実人数」「延べ人数」「延べ部屋数」）を毎月実施。※全国で唯一の取組（京都市観光協会調べ）。

なお、本調査では、ビジネス、観光を問わず、日本国籍以外のパスポートを有する人すべてを「外国人」として定義している。

\* 過去の調査結果は当協会ウェブサイトに掲載：<https://www.kyokanko.or.jp/report/>

### (2) 対象ホテル

・58 ホテル 12,647 室（2019 年 12 月現在）

※京都市内ホテルの客室数ベースで約 4 割をカバー（京都市観光協会調べ）

※前年と本年では対象ホテル数・客室数が異なるため、昨年発表の 2018 年 12 月数値（52 ホテル）と今回発表の 2019 年 12 月数値（58 ホテル）は異なる場合がある。なお、対象ホテルにおいては、調査対象月における前年と本年の数値提供を得ている。

※P11 の客室収益指数（RevPAR）等の数値は、ホテルデータサービス会社 STR（本社：イギリス・ロンドン）からの提供によるもので、上記 58 ホテルとは対象が一部異なる。

### (3) 分析数値

「客室稼働率」「外国人比率」は、「延べ部屋数」の集計による。

「構成比」「伸率」は、「延べ人数」の集計による。

「構成比」は外国人客数における国・地域別割合を示す。

「伸率」は前年同月からの増減率を示す。

「販売可能客室数」は日々販売されている客室数の月間累積値を示す。

例) 100 部屋を有するホテルにて、20 室が改装工事中、80 室を 30 日間販売していた場合

販売可能客室数：80 室×30 日＝2,400 室

### (4) その他

本資料の数値を引用する場合は、「出典：京都市観光協会データ月報」を明示してください。

ただし、P11 の STR データについては、STR の書面による許諾を伴わない再出版もしくは二次使用は固く禁じられています。なお、報道・メディア媒体への掲載については、（公社）京都市観光協会（担当：加藤）までお問合せください。

#### <京都観光総合調査との関連について>

京都市全体の観光動向の把握については、ほぼすべての市内宿泊施設（旅館業法許可施設）を対象とする「京都観光総合調査」（京都市から年 1 回発表）が基本指標となる。当調査は、インバウンドマーケットの傾向を把握するための、京都市内の主なホテルを対象とするサンプル調査であるため、その他ホテルや旅館、簡易宿所、いわゆる「民泊」等に宿泊した外国人客は含まれておらず、訪日外客数（日本全体）との比較等も参考分析という位置づけとなる。

#### <本件に関する問い合わせ先>

公益社団法人京都市観光協会

TEL：075-213-0070 e-mail：marketing@kyokanko.or.jp

担当：マーケティング課 水上、堀江、加藤

# 京都市観光協会データ月報（2019年12月）

## 【索引】

【臨時調査】 京都 31 ホテル 宿泊状況調査結果（2019～2020 年未年始） .....	5
1 客室稼働率・外国人比率の推移 .....	8
2 構成比（国・地域別）（延べ人数） .....	9
3 伸率（国・地域別）（延べ人数） .....	9
4 宿泊客数の伸率（延べ人数） .....	10
5 宿泊客数伸率の推移（延べ人数） .....	10
【参考 1】 客室収益指数等の他都市比較（出典：STR） .....	11
【参考 2】 京都市内 4 百貨店における免税売上 .....	12
【参考 3】 京都総合観光案内所（京なび）利用者数 ※JR 京都駅ビル 2 階 .....	13
【参考 4】 京都旅行に影響すると考えられる主な国際航空路線の増減 .....	14
【参考 5】 為替レートの推移 .....	16
京都 58 ホテル宿泊状況調査結果詳細（2019 年 12 月） .....	17
京都 58 ホテル宿泊状況調査結果詳細（2019 年 1 月～12 月累計） .....	18

# 【臨時調査】 京都 31 ホテル 宿泊状況調査結果（2019～2020 年末年始）

## 1. 調査概要

### (1) 内容

2019 年の年末および 2020 年の年始の宿泊状況について臨時調査を実施した。

### (2) 対象ホテル

31 ホテル 6,861 室

※データ月報の調査対象 58 ホテル（12,647 室）を対象に調査を実施し、31 ホテルから回答を得た。

### (3) 対象期間

2019 年 12 月 28 日（土）～2020 年 1 月 4 日（土）

\* 1 月 5 日は休日（日曜日）であったが、1 月 5 日の宿泊客は、平日である 1 月 6 日以降のチェックアウトとなるため、本集計からは除外している。

	12月28日	12月29日	12月30日	12月31日	1月1日	1月2日	1月3日	1月4日
今年度 2019-2020	土	日	月	火	水・祝	木	金	土
前年度 2018-2019	金	土	日	月	火・祝	水	木	金

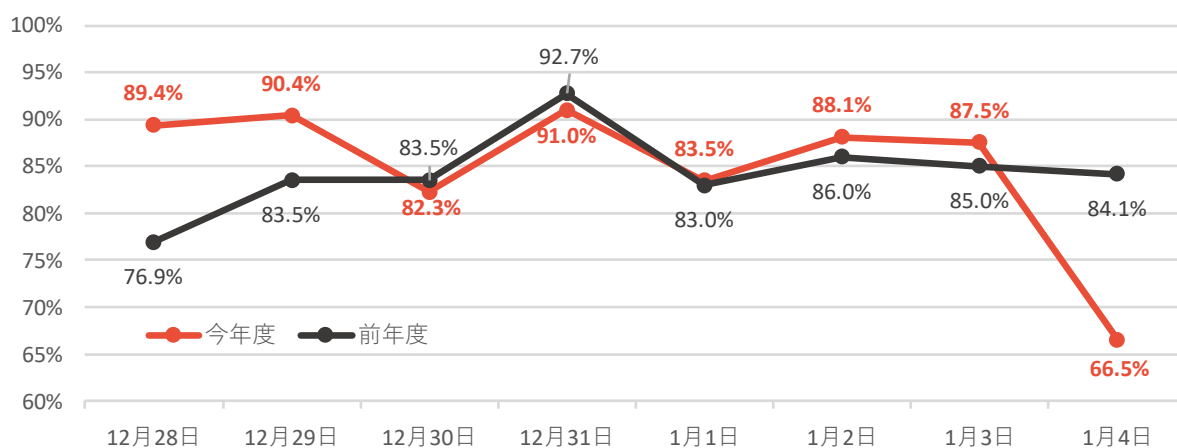
## 2. 調査結果

### (1) 各項目の前年比

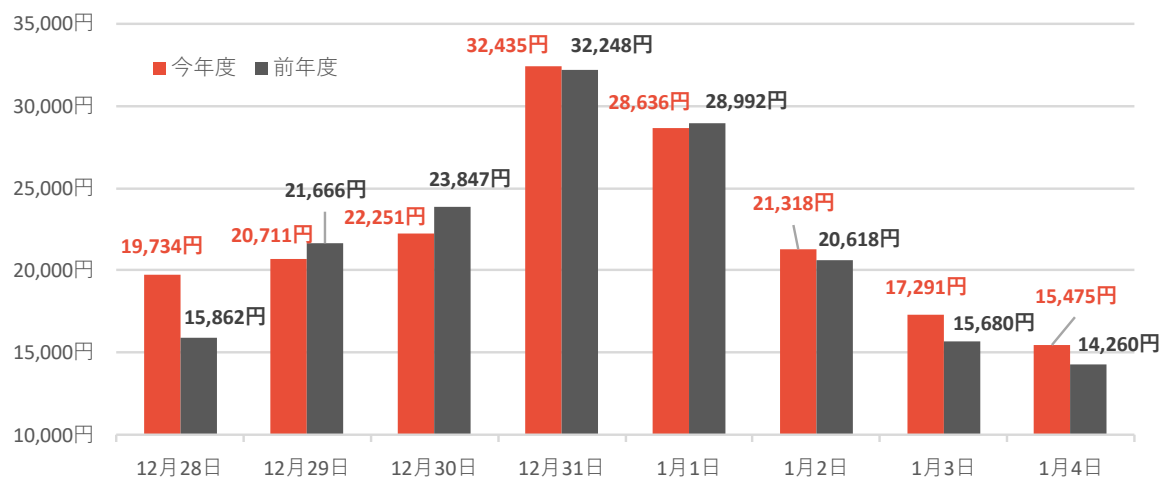
	今期度年末年始 2019-2020	前年度年末年始 2018-2019	伸率・前年同期差
客室稼働率 (OCC)	84.8%	84.4%	0.4 ポイント増
平均客室単価 (ADR)	22,231 円	21,647 円	2.7%
客室収益指標 (RevPAR)	18,852 円	18,270 円	3.2%
外国人比率	35.7%	33.2%	2.5 ポイント増

※OCC、ADR、RevPAR など各用語は P11 に掲載

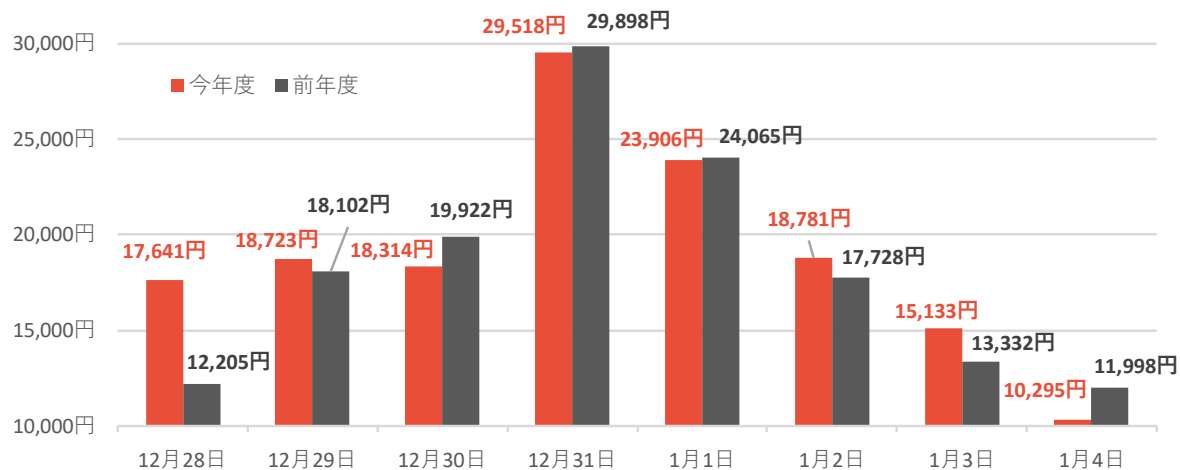
### (2) 客室稼働率 (OCC) の推移



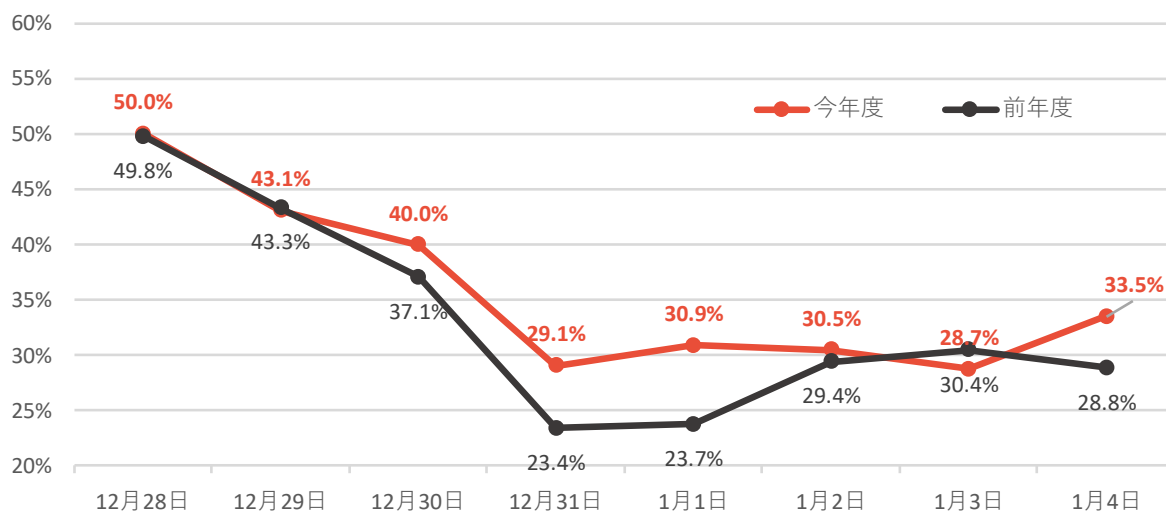
### (3) 平均客室単価 (ADR) の推移



#### (4) 客室収益指数 (RevPAR) の推移



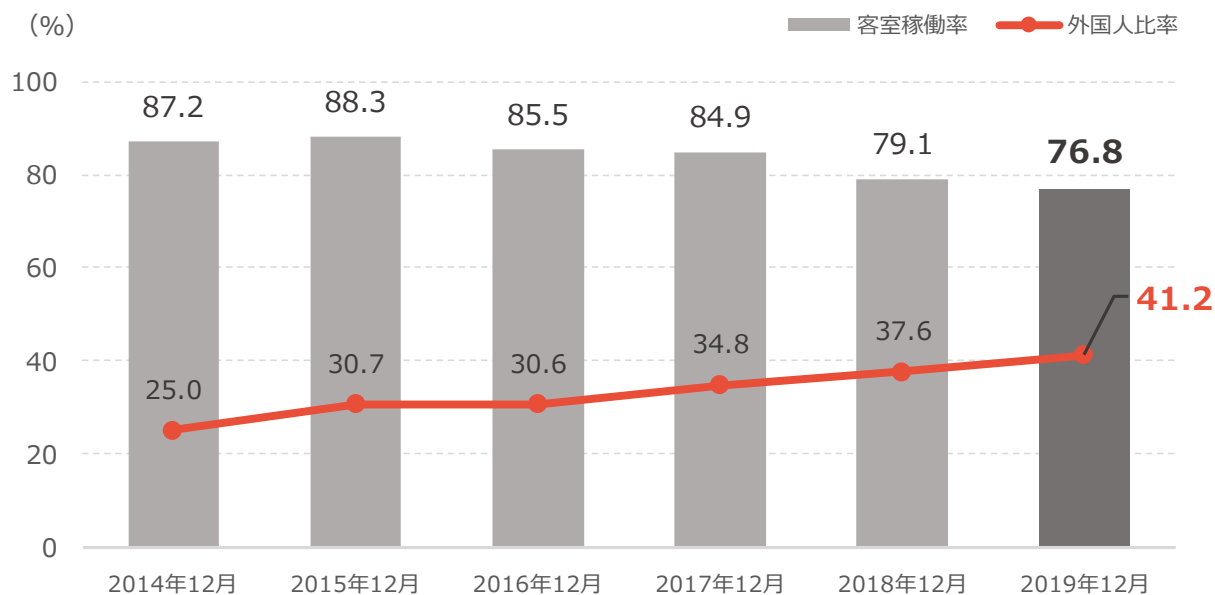
#### (5) 外国人比率の推移



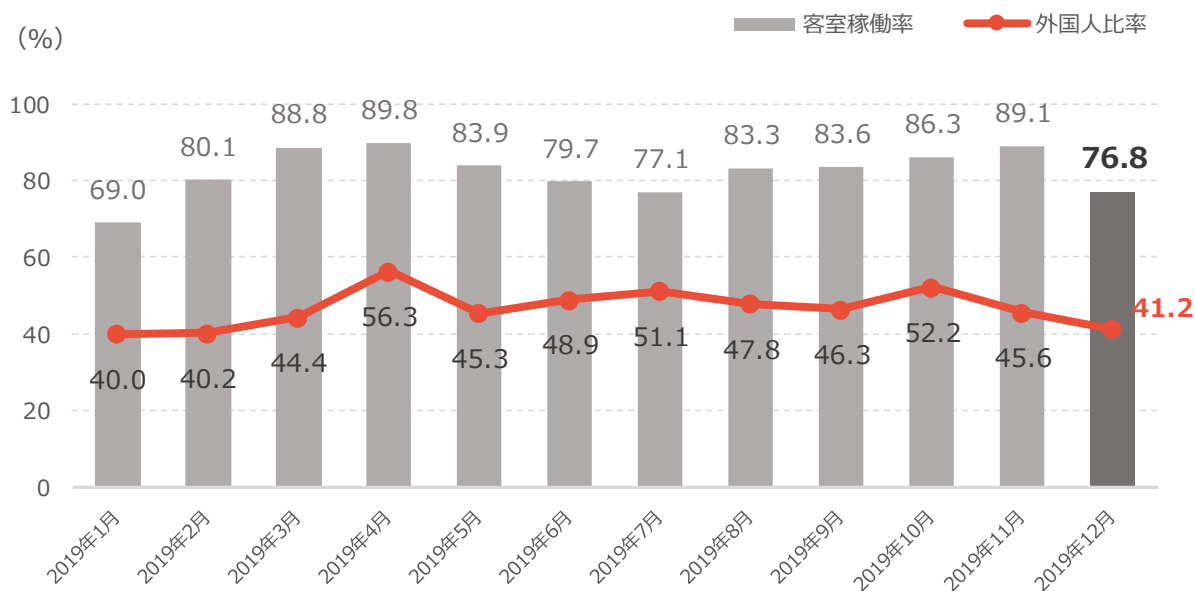
# 京都 58 ホテル 宿泊状況調査結果 (2019 年 12 月)

## 1 客室稼働率・外国人比率の推移

### 1-1. 12月の経年推移

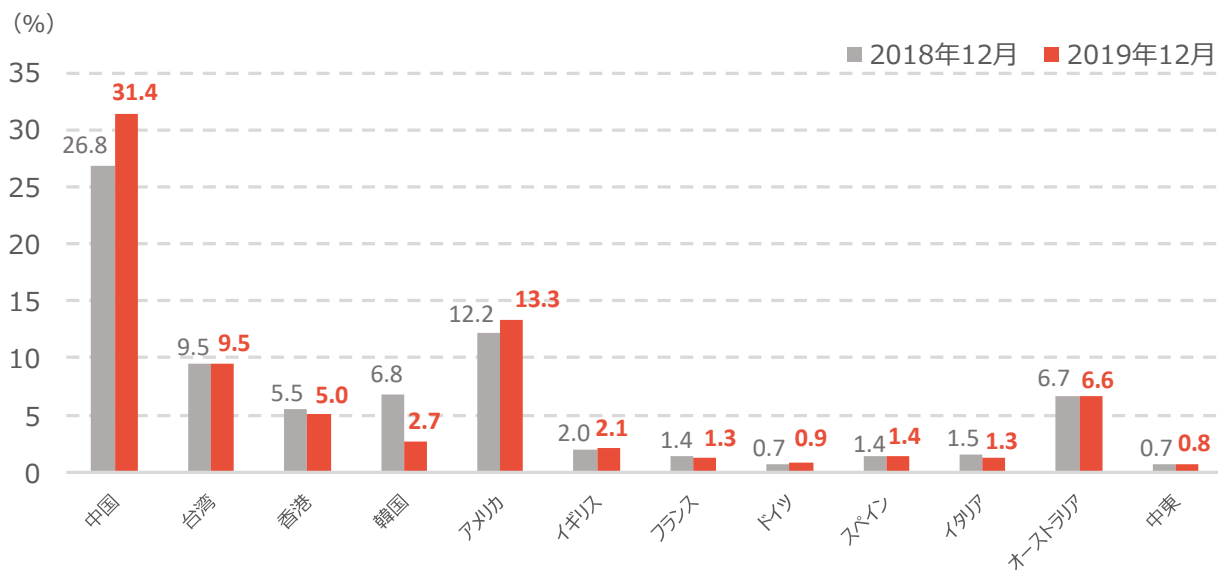


### 1-2. 直近1年間の月別推移



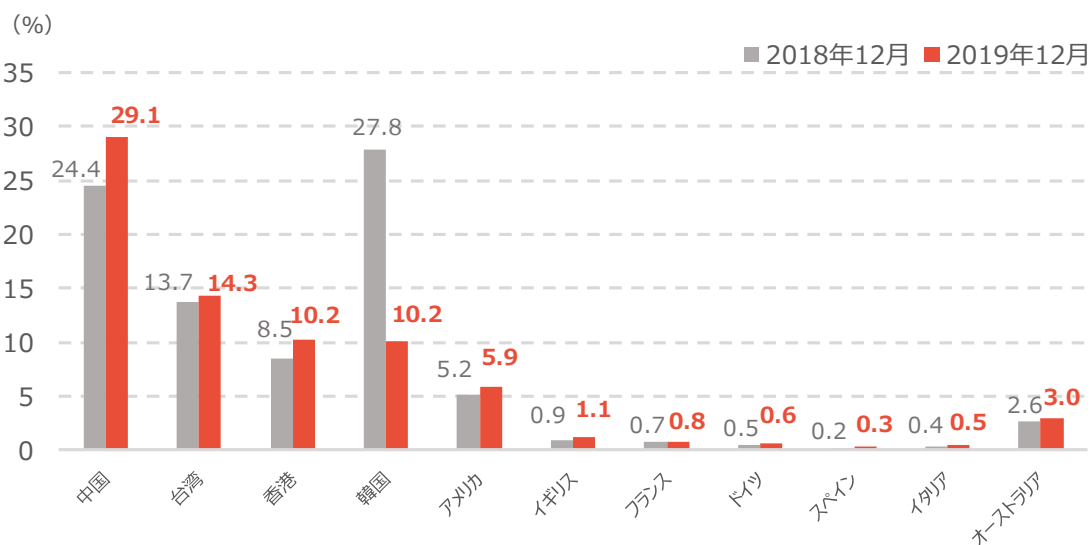


## 2 構成比（国・地域別）（延べ人数）

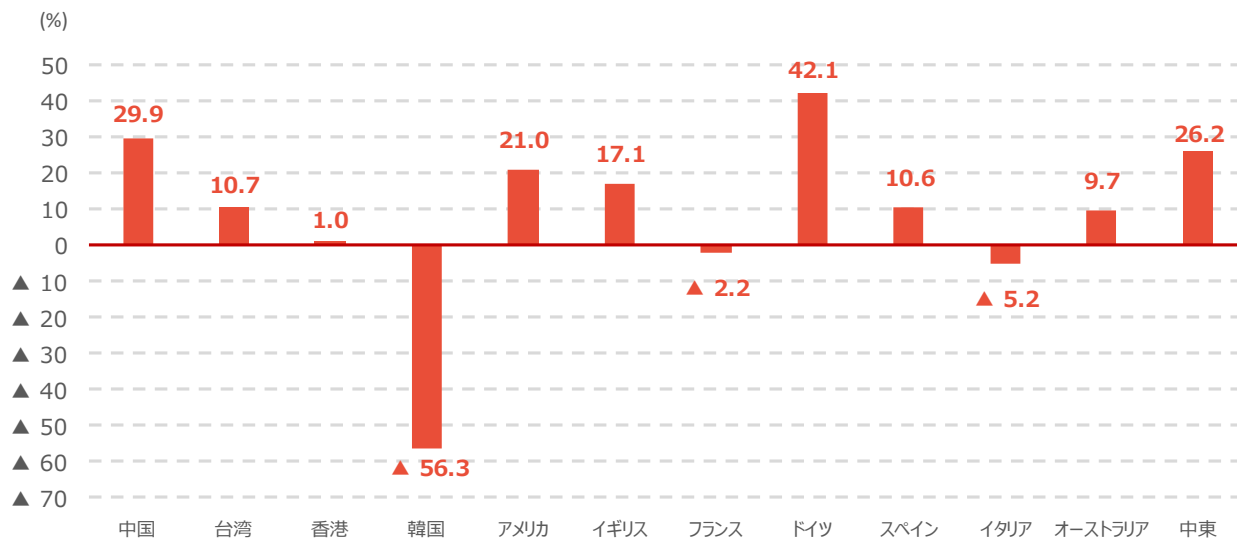


【参考】訪日外客数・構成比（国・地域別）（実人数）

出典：日本政府観光局（JNTO）

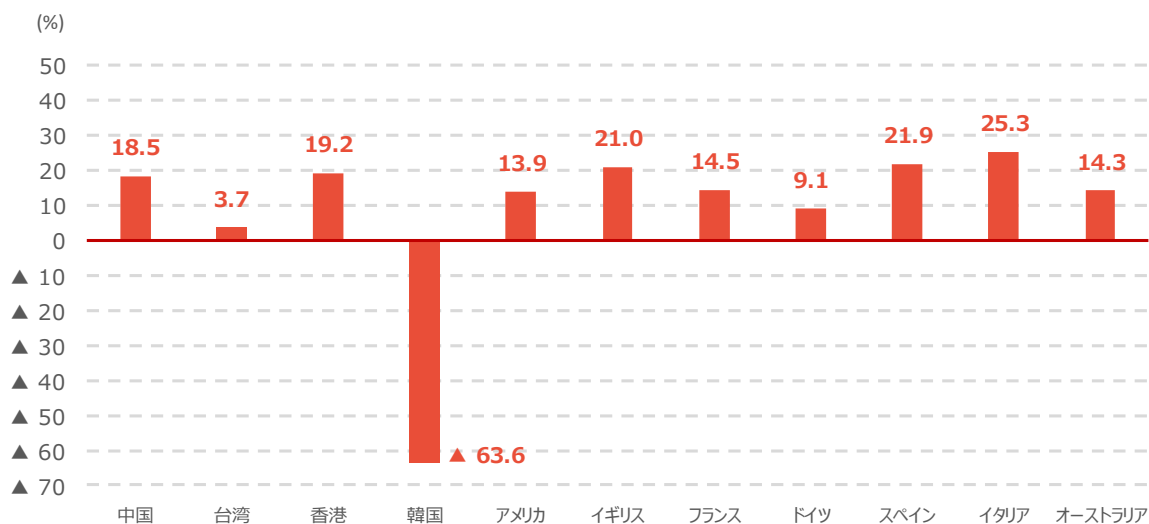


## 3 伸率（国・地域別）（延べ人数）



【参考】訪日外客数・伸率（国・地域別）（実人数）

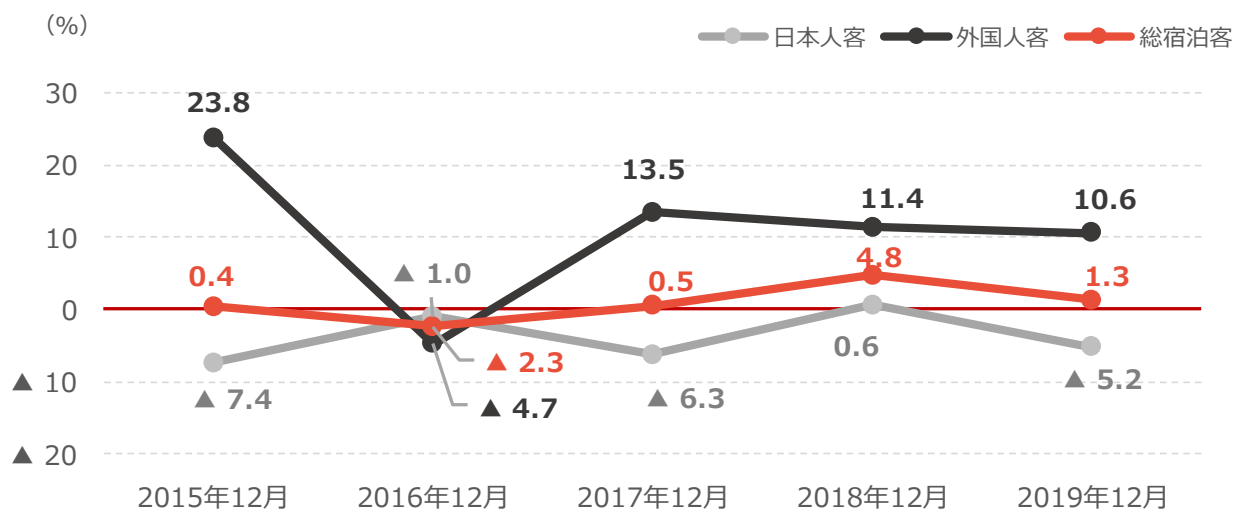
出典：日本政府観光局（JNTO）



#### 4 宿泊客数の伸率（延べ人数）

	2019年12月	2018年12月	伸率
日本人宿泊客数	292,217人	308,378人	▲5.2%
外国人宿泊客数	237,945人	215,155人	10.6%
総宿泊客数	530,162人	523,533人	1.3%
販売可能客室数	383,492室	363,372室	5.5%

#### 5 宿泊客数伸率の推移（延べ人数）



## 【参考1】客室収益指数等の他都市比較（出典：STR）

主要都市別 OCC・ADR・RevPAR （2019年12月）

STR との契約の都合上、過去のデータについては  
非公開とさせていただきます。  
何卒ご了承のほどよろしくお願い申し上げます。

主要都市別 OCC・ADR・RevPAR 前年伸率（2019年12月）

STR との契約の都合上、過去のデータについては  
非公開とさせていただきます。  
何卒ご了承のほどよろしくお願い申し上げます。

### 【用語解説】

OCC Occupancy Ratio の略で客室稼働率を示す。

ADR Average Daily Rate の略で平均客室単価を示す。

RevPAR Revenue Per Available Rooms の略で客室収益指標を示す。販売可能客室数あたりの客室売上の数値で、客室稼働率（OCC）×平均客室単価（ADR）で算出される。

当データについては、STR の書面による許諾を伴わない再出版もしくは二次使用は固く禁じられております。報道・メディア媒体への掲載については、（公社）京都市観光協会（担当：加藤）までお問合せください。

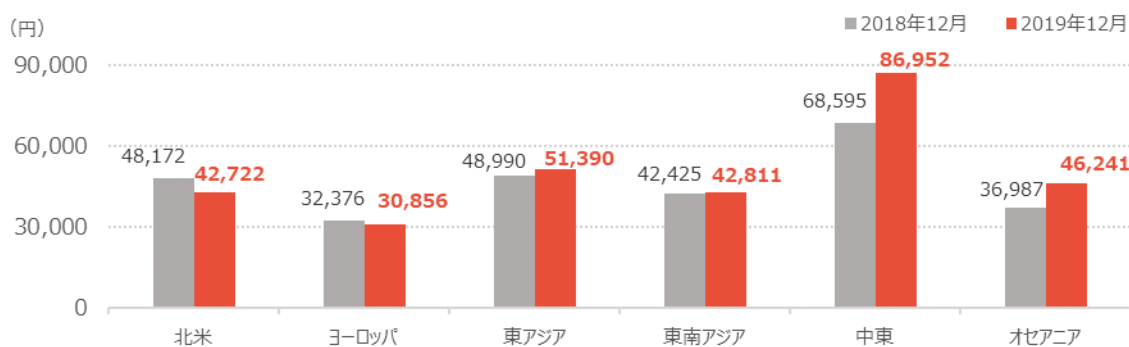
## 【参考2】京都市内4百貨店における免税売上

### 免税売上および総売上

	2019年12月	2018年12月	伸率・前年同月差
免税件数	23,444件	24,826件	▲5.6%
免税単価	49,904円	48,164円	3.6%
免税売上額	11億6,994万円	11億9,572万円	▲2.2%
総売上額*	187億3,120万円	198億2,897万円	▲5.5%
免税売上割合	6.2%	6.0%	0.2ポイント増

※総売上額には免税対象とならない飲食サービス売上等も含まれる（税別）

### 免税単価（1件あたりの免税売上額／免税売上額÷免税件数）



### 免税売上額に占める国・地域別割合（構成比）

2019年12月				2018年12月		
	国・地域名	構成比	前年同月差		国・地域名	構成比
1	中国	70.3%	▲1.2ポイント	1	中国	71.5%
2	台湾	6.9%	1.2ポイント	2	台湾	5.7%
3	香港	4.7%	▲0.1ポイント	3	香港	4.8%
4	韓国	2.1%	▲1.9ポイント	4	韓国	4.0%
5	アメリカ	2.1%	0.2ポイント	5	シンガポール	2.2%

【参考3】 京都総合観光案内所（京なび）利用者数 ※JR 京都駅ビル2階

相談者数（人）	2019年12月	2018年12月	伸率
日本人	30,514	31,180	▲2.1%
外国人	19,542	20,881	▲6.4%
合計	50,056	52,061	▲3.9%

来所者数 (自動カウント機による)	102,917	109,108	▲5.7%
----------------------	---------	---------	-------

外国人相談者における国・地域別割合

	2019年12月			2018年12月	
	国・地域名	構成比	前年同月差	国・地域名	構成比
1	中国	22.0%	2.4ポイント	中国	19.6%
2	シンガポール	10.7%	2.4ポイント	韓国	10.9%
3	アメリカ	7.3%	0.6ポイント	シンガポール	8.3%
4	オーストラリア	7.0%	1.6ポイント	台湾	7.0%
5	台湾	6.8%	▲0.2ポイント	アメリカ	6.7%

#### 【参考4】 京都旅行に影響すると考えられる主な国際航空路線の増減

- 日韓関係の情勢悪化にともなう韓国方面路線の減便状況は、データ月報 2019 年 8 月号を参照。

期間	路線	航空会社	分類	1 週間あたり数
11 月 1 日	中部 = 無錫	深圳航空	新設	7 便
11 月 2 日	関西 = 済州	大韓航空	廃止	4 便→0 便
11 月 2 日	那覇 = 天津	中国国際航空	廃止	2 便→0 便
11 月 4 日	成田 = 済州	大韓航空	廃止	3 便→0 便
11 月 5 日	関西 = 香港	ピーチ	減便	18 便→11 便 3 月 12 日までの間の 15 日間
11 月 5 日	関西 = 釜山	ジンエアー	廃止	7 便→0 便
11 月 7 日	中部 = 西安	長竜航空	新設	7 便
11 月 18 日	成田 = 台北	ジェットスター・ジャパン	減便	7 便→4 便 11 月 30 日まで
11 月 20 日	成田 = クアラルンプール	エアアジア X	新設	4 便
11 月 20 日	関西 = 青島	廈門航空	新設	7 便
11 月 24 日	関西 = 台北	ピーチ	減便	28 便→21 便 12 月 8 日まで
11 月 25 日	福岡 = 台北	ピーチ	新設	7 便
11 月 25 日	関西 = 蘭州	海南航空	新設	2 便
11 月 25 日	関西 = 連雲港	海南航空	新設	2 便
11 月 26 日	関西 = 鄭州	中国西部航空	新設	3 便
11 月 26 日	関西 = 重慶	中国西部航空	新設	3 便
11 月 27 日	福岡 = ホノルル	ハワイアン航空	新設	4 便
11 月 29 日	成田 = サイパン	スカイマーク	新設	7 便
12 月 1 日	成田 = 台北	ピーチ	増便	7 便→14 便
12 月 1 日	新千歳 = シンガポール	シンガポール航空	新設	7 便
12 月 1 日	中部 = 南通	深圳航空	新設	4 便
12 月 2 日	中部 = 杭州	長竜航空	新設	7 便
12 月 2 日	関西 = 杭州	長竜航空	新設	7 便
12 月 12 日	成田 = 上海浦東	春秋航空日本	新設	7 便
12 月 12 日	関西 = 香港	ジェットスター・ジャパン	新設	3 便
12 月 16 日	関西 = 淮安	春秋航空	新設	3 便
12 月 16 日	新千歳 = ヘルシンキ	フィンエアー	新設	2 便
12 月 16 日	新千歳 = シドニー	カンタス航空	新設	3 便
12 月 17 日	関西 = 廈門	春秋航空	新設	5 便
12 月 18 日	広島 = バンコク (ドンムアン)	ハクスクート	新設	3 便
12 月 22 日	関西 = 広州	九元航空	新設	7 便
12 月 30 日	中部 = 武漢	ウルムチ航空	新設	3 便
12 月 30 日	中部 = ウルムチ	ウルムチ航空	新設	3 便
12 月 31 日	中部 = 済南	ウルムチ航空	新設	3 便
12 月 31 日	中部 = ウルムチ	ウルムチ航空	新設	3 便

期間	路線	航空会社	分類	1週間あたり数
1月2日	成田=煙台	中国東方航空	新設	3便
1月4日	成田=武漢	中国東方航空	新設	3便
1月5日	成田=青島	中国東方航空	新設	3便
1月7日	成田=台北	ジェットスター・ジャパン	減便	7便→4便 1月18日まで
1月7日	関西=釜山	ピーチ	廃止	7便→0便
1月7日	関西=釜山	ピーチ	廃止	7便→廃止
1月8日	新千歳=シンガポール	シンガポール航空	廃止	7便→廃止
1月10日	成田=広州	中国南方航空	新設	4便
1月10日	成田=杭州	中国国際航空	新設	4便
1月10日	新千歳=南京	吉祥航空	新設	7便
1月13日	関西=瀋陽	春秋航空	新設	2便
1月14日	新千歳=福州	廈門航空	新設	2便
1月17日	新千歳=成都	四川航空	新設	1便
1月18日	関西=石家荘	河北航空	新設	7便
1月19日	関西=マニラ	ジェットスター・ジャパン	休止	3便→0便 2月17日まで
1月20日	中部=マニラ	ジェットスター・ジャパン	休止	4便→0便 2月16日まで
1月21日	成田=台北	ピーチ	増便	14便→21便
1月21日	関西=マニラ	ジェットスター・ジャパン	廃止	3便→廃止
1月22日	那覇=クアラルンプール	エアアジアX	新設	4便
1月22日	那覇=台北	エアアジアX	新設	4便
<b>1月23日</b>	<b>成田=武漢</b>	<b>中国東方航空</b>	<b>休止</b>	<b>3便→0便</b>
1月24日	新千歳=仁川	済州航空	新設	3便
<b>1月24日</b>	<b>成田=武漢</b>	<b>全日空</b>	<b>休止</b>	<b>7便→0便</b>
<b>1月25日</b>	<b>成田=武漢</b>	<b>春秋航空日本</b>	<b>休止</b>	<b>3便→0便</b>
1月25日	新千歳=台北	マリンド・エア	新設	3便
1月25日	新千歳=クアラルンプール	マリンド・エア	新設	3便
1月28日	那覇=仁川	ピーチ	廃止	7便→廃止
2月25日	成田=台北	ピーチ	減便	7便→4便 3月27日まで

出所) 航空会社プレスリリースおよび関西エアポート新規就航情報をもとに作成

(注) 網掛け部分は、前月のレポートから更新した情報

## 【参考5】為替レートの推移

- 米ドル・英ポンド・豪ドル・香港ドル・中国人民元・韓国ウォン、タイバーツは、円安傾向が続いており、観光客にとって有利となっている。
- 台湾ドルは円高が進んでおり、2018年頃の水準に戻りつつある。

月平均 Telegraphic Transfer Buying (「外貨」を「円」に交換するときのレート)

(数値が小さくなるほど、円高となり、外国人観光客にとっては不利)

時点	米ドル	ユーロ	英ポンド	豪ドル	香港ドル	台湾ドル	中国人民元	タイバーツ	韓国ウォン	
2017	1月	113.8	120.6	137.6	83.8	14.4	0.273	16.5	3.16	9.6
	2月	112.1	118.9	137.3	84.6	14.2	0.271	16.2	3.15	9.7
	3月	112.0	119.2	135.5	84.1	14.1	0.269	16.1	3.16	9.8
	4月	109.1	116.5	135.0	81.1	13.7	0.274	15.7	3.12	9.5
	5月	111.3	122.6	141.0	81.4	14.0	0.266	16.0	3.18	9.8
	6月	109.9	123.0	138.0	81.7	13.8	0.271	16.0	3.18	9.6
	7月	111.4	127.9	142.0	85.5	14.0	0.268	16.3	3.25	9.7
	8月	108.9	128.4	138.6	85.1	13.6	0.273	16.2	3.23	9.5
	9月	109.7	130.4	143.1	86.2	13.7	0.270	16.6	3.26	9.6
	10月	112.0	131.4	145.2	86.1	14.0	0.263	16.8	3.32	9.8
	11月	112.0	131.0	145.3	84.1	14.0	0.264	16.8	3.35	10.1
	12月	<b>112.0</b>	<b>132.2</b>	<b>147.5</b>	<b>84.4</b>	<b>14.0</b>	<b>0.263</b>	<b>16.8</b>	<b>3.38</b>	<b>10.2</b>
2018	1月	109.9	133.8	149.4	86.3	13.8	0.263	17.0	3.40	10.2
	2月	107.0	132.0	147.1	83.1	13.4	0.268	16.8	3.36	9.8
	3月	105.1	129.4	144.2	80.4	13.1	0.273	16.5	3.31	9.7
	4月	106.4	130.6	147.5	80.7	13.3	0.271	16.8	3.36	9.9
	5月	108.7	128.2	143.9	80.6	13.6	0.270	17.0	3.35	10.0
	6月	109.0	126.9	142.2	80.5	13.6	0.271	16.7	3.31	9.9
	7月	110.4	128.7	142.7	80.5	13.8	0.272	16.3	3.27	9.7
	8月	110.1	126.8	139.1	79.5	13.7	0.274	15.9	3.28	9.7
	9月	110.9	128.9	142.1	78.5	13.9	0.273	16.0	3.35	9.8
	10月	111.8	128.1	142.8	78.2	14.0	0.271	16.0	3.37	9.8
	11月	112.4	127.3	142.3	80.1	14.1	0.270	16.1	3.36	9.9
	12月	<b>111.5</b>	<b>126.4</b>	<b>138.5</b>	<b>78.9</b>	<b>14.0</b>	<b>0.272</b>	<b>16.0</b>	<b>3.36</b>	<b>9.8</b>
2019	1月	108.0	123.0	136.8	76.0	13.5	0.281	15.8	3.35	9.5
	2月	109.4	123.8	139.6	76.9	13.6	0.277	16.1	3.45	9.7
	3月	110.2	124.2	142.6	76.7	13.7	0.275	16.3	3.43	9.6
	4月	110.7	124.1	141.7	77.6	13.8	0.274	16.3	3.43	9.6
	5月	108.9	121.4	136.8	74.2	13.6	0.282	15.6	3.38	9.1
	6月	107.1	120.5	133.0	73.1	13.4	0.288	15.4	3.39	9.0
	7月	107.3	120.0	131.2	73.6	13.4	0.293	15.4	3.44	9.0
	8月	105.3	116.8	125.3	70.0	13.1	0.288	14.7	3.38	8.6
	9月	106.5	116.7	128.5	71.1	13.3	0.288	14.8	3.43	8.8
	10月	107.2	117.9	132.4	71.4	13.4	0.282	14.9	3.48	8.9
	11月	107.9	118.8	136.3	72.3	13.5	0.278	15.2	3.52	9.1
	12月	<b>108.2</b>	<b>119.8</b>	<b>139.0</b>	<b>73.1</b>	<b>13.6</b>	<b>0.272</b>	<b>15.3</b>	<b>3.54</b>	<b>9.1</b>

※韓国ウォンは100ウォンあたりのレート

出所) 三菱UFJリサーチ&コンサルティング 外国為替相場



# 京都58ホテル宿泊状況調査詳細（2019年12月）

(公社)京都市観光協会  
(公財)京都文化交流コンベンションビューロー

国・地域		2019年 12月																	
		実人数						延べ人数						延べ部屋数					
		2019	2018	伸率 (客室数あり)	伸率 (客室数なし)	2019 構成比	2018 構成比	2019	2018	伸率 (客室数あり)	伸率 (客室数なし)	2019 構成比	2018 構成比	2019	2018	伸率 (客室数あり)	伸率 (客室数なし)	2019 構成比	2018 構成比
北米	アメリカ	13,149	10,864	21.0%	14.7%	12.7%	11.4%	31,742	26,227	21.0%	14.7%	13.3%	12.2%	15,727	13,105	20.0%	13.7%	13.0%	12.1%
	カナダ	1,396	1,078	29.5%	22.7%	1.3%	1.1%	3,866	2,963	30.5%	23.6%	1.6%	1.4%	1,907	1,476	29.2%	22.4%	1.6%	1.4%
	北米小計	14,567	11,954	21.9%	15.5%	14.0%	12.5%	35,624	29,203	22.0%	15.6%	15.0%	13.6%	17,634	14,581	20.9%	14.6%	14.5%	13.5%
中南米	メキシコ	599	644	-7.1%	-12.0%	0.6%	0.7%	1,979	1,932	2.4%	-3.0%	0.8%	0.9%	936	765	22.4%	15.9%	0.8%	0.7%
	ブラジル	509	375	35.7%	28.6%	0.5%	0.4%	820	748	9.6%	3.9%	0.3%	0.3%	403	368	9.5%	3.8%	0.3%	0.3%
	その他	311	308	1.1%	-4.2%	0.3%	0.3%	834	838	-0.5%	-5.7%	0.4%	0.4%	434	394	10.2%	4.4%	0.4%	0.4%
	南米小計	1,430	1,342	6.6%	1.0%	1.4%	1.4%	3,617	3,428	5.5%	0.0%	1.5%	1.6%	1,773	1,527	16.1%	10.0%	1.5%	1.4%
ヨーロッパ	イギリス	1,808	1,606	12.6%	6.7%	1.7%	1.7%	5,006	4,274	17.1%	11.0%	2.1%	2.0%	2,659	2,322	14.5%	8.5%	2.2%	2.1%
	フランス	1,080	1,126	-4.1%	-9.2%	1.0%	1.2%	2,981	3,048	-2.2%	-7.3%	1.3%	1.4%	1,648	1,770	-6.9%	-11.8%	1.4%	1.6%
	ドイツ	727	508	43.0%	35.5%	0.7%	0.5%	2,090	1,471	42.1%	34.7%	0.9%	0.7%	1,181	812	45.4%	37.8%	1.0%	0.8%
	イタリア	1,123	1,132	-0.8%	-6.0%	1.1%	1.2%	3,112	3,283	-5.2%	-10.2%	1.3%	1.5%	1,631	1,756	-7.1%	-12.0%	1.3%	1.6%
	オランダ	340	289	17.3%	11.2%	0.3%	0.3%	837	743	12.6%	6.7%	0.4%	0.3%	467	403	15.9%	9.8%	0.4%	0.4%
	スペイン	1,292	1,246	3.7%	-1.8%	1.2%	1.3%	3,341	3,021	10.6%	4.8%	1.4%	1.4%	1,696	1,534	10.6%	4.8%	1.4%	1.4%
	スイス	222	202	9.9%	4.1%	0.2%	0.2%	726	629	15.5%	9.4%	0.3%	0.3%	409	333	22.8%	16.4%	0.3%	0.3%
	スウェーデン	185	181	1.8%	-3.6%	0.2%	0.2%	452	465	-2.8%	-7.9%	0.2%	0.2%	250	233	7.3%	1.7%	0.2%	0.2%
	フィンランド	98	66	47.4%	39.7%	0.1%	0.1%	290	215	35.1%	28.0%	0.1%	0.1%	133	100	33.0%	26.0%	0.1%	0.1%
	ロシア	272	299	-9.0%	-13.8%	0.3%	0.3%	623	822	-24.2%	-28.2%	0.3%	0.4%	357	473	-24.5%	-28.5%	0.3%	0.4%
	その他	1,386	1,066	29.9%	23.1%	1.3%	1.1%	3,486	2,890	20.6%	14.3%	1.5%	1.3%	2,054	1,627	26.2%	19.6%	1.7%	1.5%
ヨーロッパ小計	8,558	7,745	10.5%	4.7%	8.2%	8.1%	22,931	20,850	10.0%	4.2%	9.6%	9.7%	12,485	11,363	9.9%	4.1%	10.3%	10.5%	
東アジア	中国	32,694	25,957	26.0%	19.3%	31.5%	27.2%	74,818	57,606	29.9%	23.1%	31.4%	26.8%	39,142	29,720	31.7%	24.8%	32.3%	27.5%
	台湾	12,036	11,136	8.1%	2.4%	11.6%	11.6%	22,715	20,527	10.7%	4.9%	9.5%	9.5%	11,800	10,484	12.6%	6.6%	9.7%	9.7%
	香港	5,229	5,256	-0.5%	-5.7%	5.0%	5.5%	12,005	11,885	1.0%	-4.3%	5.0%	5.5%	5,892	5,728	2.9%	-2.5%	4.9%	5.3%
	韓国	3,406	7,845	-56.6%	-58.9%	3.3%	8.2%	6,393	14,616	-56.3%	-58.6%	2.7%	6.8%	3,426	7,316	-53.2%	-55.6%	2.8%	6.8%
	東アジア小計	53,252	49,610	7.3%	1.7%	51.2%	51.9%	115,900	104,613	10.8%	5.0%	48.7%	48.6%	60,260	53,248	13.2%	7.2%	49.7%	49.3%
東南アジア	フィリピン	830	587	41.4%	34.0%	0.8%	0.6%	2,196	1,487	47.7%	40.0%	0.9%	0.7%	990	670	47.8%	40.0%	0.8%	0.6%
	ベトナム	363	153	137.0%	124.6%	0.3%	0.2%	687	294	133.7%	121.4%	0.3%	0.1%	360	153	135.3%	122.9%	0.3%	0.1%
	タイ	2,544	2,563	-0.7%	-5.9%	2.4%	2.7%	4,780	5,002	-4.5%	-9.5%	2.0%	2.3%	2,341	2,431	-3.7%	-8.8%	1.9%	2.3%
	インドネシア	2,591	2,424	6.9%	1.3%	2.5%	2.5%	5,608	5,192	8.0%	2.3%	2.4%	2.4%	2,611	2,368	10.3%	4.5%	2.2%	2.2%
	マレーシア	2,673	2,497	7.1%	1.4%	2.6%	2.6%	5,601	4,849	15.5%	9.4%	2.4%	2.3%	2,622	2,366	10.8%	5.0%	2.2%	2.2%
	シンガポール	6,428	6,633	-3.1%	-8.2%	6.2%	6.9%	16,307	16,326	-0.1%	-5.4%	6.9%	7.6%	7,409	7,319	1.2%	-4.1%	6.1%	6.8%
	インド	673	525	28.2%	21.5%	0.6%	0.5%	1,395	1,090	27.9%	21.2%	0.6%	0.5%	695	606	14.7%	8.7%	0.6%	0.6%
	その他	912	1,049	-13.0%	-17.6%	0.9%	1.1%	1,673	2,261	-26.0%	-29.9%	0.7%	1.1%	921	1,036	-11.1%	-15.8%	0.8%	1.0%
	東南アジア小計	17,039	16,437	3.7%	-1.8%	16.4%	17.2%	38,210	36,478	4.7%	-0.7%	16.1%	17.0%	17,949	16,949	5.9%	0.3%	14.8%	15.7%
中東	イスラエル	422	188	124.3%	112.6%	0.4%	0.2%	594	412	44.3%	36.7%	0.2%	0.2%	330	239	38.1%	30.8%	0.3%	0.2%
	カタール	95	55	72.2%	63.1%	0.1%	0.1%	107	19	448.7%	420.0%	0.0%	0.0%	125	44	184.1%	169.2%	0.1%	0.0%
	UAE	144	93	55.0%	46.8%	0.1%	0.1%	361	213	69.5%	60.6%	0.2%	0.1%	167	90	85.6%	75.8%	0.1%	0.1%
	サウジアラビア	21	26	-19.2%	-23.5%	0.0%	0.0%	44	55	-20.0%	-24.2%	0.0%	0.0%	23	29	-20.7%	-24.9%	0.0%	0.0%
	トルコ	65	37	74.1%	64.9%	0.1%	0.0%	125	85	47.1%	39.3%	0.1%	0.0%	83	52	59.6%	51.2%	0.1%	0.0%
	その他	183	219	-16.7%	-21.0%	0.2%	0.2%	485	622	-21.9%	-26.0%	0.2%	0.3%	240	323	-25.7%	-29.6%	0.2%	0.3%
	中東小計	1,015	694	46.3%	38.6%	1.0%	0.7%	1,817	1,440	26.2%	19.6%	0.8%	0.7%	968	777	24.6%	18.0%	0.8%	0.7%
オセアニア	オーストラリア	5,953	5,664	5.1%	-0.4%	5.7%	5.9%	15,786	14,389	9.7%	4.0%	6.6%	6.7%	7,818	6,858	14.0%	8.0%	6.4%	6.3%
	ニュージーランド	498	333	49.6%	41.8%	0.5%	0.3%	1,300	901	44.3%	36.7%	0.5%	0.4%	675	454	48.7%	40.9%	0.6%	0.4%
	その他	28	4	631.0%	592.7%	0.0%	0.0%	106	17	523.5%	490.8%	0.0%	0.0%	53	9	488.9%	458.0%	0.0%	0.0%
	オセアニア小計	6,484	5,998	8.1%	2.4%	6.2%	6.3%	17,192	15,307	12.3%	6.4%	7.2%	7.1%	8,546	7,321	16.7%	10.6%	7.0%	6.8%
アフリカ	199	192	3.6%	-1.8%	0.2%	0.2%	390	377	3.4%	-2.0%	0.2%	0.2%	217	204	6.4%	0.8%	0.2%	0.2%	
海外その他	1,012	1,560	-35.1%	-38.5%	1.0%	1.6%	2,381	3,645	-34.7%	-38.1%	1.0%	1.7%	1,405	2,062	-31.9%	-35.4%	1.2%	1.9%	
外国人合計	103,935	95,604	8.7%	3.0%			237,945	215,155	10.6%	4.8%			121,237	108,032	12.2%	6.3%			
日本人合計	198,080	211,292	-6.3%	-11.2%			292,217	308,378	-5.2%	-10.2%			173,097	179,356	-3.5%	-8.6%			
合計	302,015	306,897	-1.6%	-6.8%			530,162	523,533	1.3%	-4.0%			294,334	287,388	2.4%	-3.0%			

	2019	2018	伸率・前年同月差
販売可能客室数	383,492室	363,372室	5.5%
稼働客室数	294,334室	287,388室	2.4%
客室稼働率	76.8%	79.1%	2.3ポイント減
外国人比率	41.2%	37.6%	3.6ポイント増

(注)実人数もしくは延べ人数の集計がない施設の数値については、回答のあった施設の平均値(国・地域別)をもとに算出。小数点第一位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合がある。  
※伸率については、販売可能客室数の差異を調整反映している数値と調整していない数値を併記している。

(1)調査時期:2019年12月1日~2019年12月31日

(2)対象施設数:58ホテル 12,647室

